



ラベンダー エレガンス・シリーズ/ラバンス

学名: *L. angustifolia*

種子粒数の目安(チューンドシード):

エレガンス・パープル: 800 から 1,200 粒/グラム

エレガンス・スカイ/スノー/アイス: 700 から 800 粒/グラム

ラバンス: 1,000 から 1,300 粒/グラム

開花特性と要因

- 初年開花の特性を有する宿根品種
- 日長による影響:
 - エレガンス・パープルは条件的長日植物
 - エレガンス・スカイ/スノー/アイスは、真性長日植物
- 開花時期(施設外生産の場合):
 - エレガンス・シリーズ
 - 2 月中旬播種の春生産の場合、6 月中旬から下旬に自然開花する
 - 7 月中旬から下旬に播種して越冬させる場合、翌年の 5 月下旬から 6 月上旬に開花する
 - ラバンス
 - 2 月中旬から 4 月播種の春生産の場合、6 月下旬から 8 月に自然開花する
 - 7 月中旬から下旬に播種して越冬させる場合、翌年の 6 月下旬から 8 月上旬に開花する

プラグ生産ステージ

培地

水はけがよく、ピート主体の新しいプラグ用培地を使用する。培地の pH は 5.5 から 6.5、また培地の初期養分は EC: 0.75 mmhos/cm とする

播種

288 穴トレイには 4 粒、180 穴には 6 粒、また 84 穴には 8 粒を見当に播種する。播種後は、バーミキュライトで軽く覆土する
※ *Alternaria/Phoma*(アルテルナリア/フォーマ)などを防止するため、殺菌剤を散布する

ステージ 1 - 発芽日数は概ね 4、5 日

地温: 18 から 20°C

光条件: 発芽時に光は不要だが、あれば効果がある

水分: ステージ 1 では、水分レベルを標準/中庸(level 3)で維持する

湿度: 幼根が発生するまでは相対湿度を 95 から 98%とする

ステージ 2

地温: 18 から 20°C

光条件: 26,900 ルクス(2,500 f.c.)を上限とする

水分: 水分レベル標準/中庸(level 3)からやや湿潤(level 4)に維持し、根が培地中をしっかりと行き渡るように促す

肥料: 硝酸態肥料をレート 1(100 ppm (N)以下、EC: 0.2 から 0.5mmhos/cm)の濃度で与える

ステージ 3

地温: 15 から 17°C

光条件: 26,900 ルクス(2,500 f.c.)を上限とする

水分: 少し水分レベルを下げて、ウェット/ドライ(level 3 と level 2)の範囲において管理する。過湿や極端な乾燥は避ける

肥料: 硝酸態肥料をレート 2 から 3(140 から 225ppm (N)、EC: 1.0 から 1.5mmhos/cm)の濃度で与える。培地の pH を 5.8 から 6.5 で維持する

矮化剤: ラベンダーは B ナインによる効果が確認されている。気候条件などにもよるが、播種後 2 週から 20 日頃から 2,000ppm で処理を開始し、3、4 回を上限で与える

※ エレガンス・パープルは温度の低い早い時期の生産に、またラバンスは中期から遅い(少し温度の高い)時期の生産に向いた品種である。株の生育は、エレガンスとラバンスの間では異なると考えられる。したがって矮化剤の処理にあたっては十分に注意しながら与える必要がある

ステージ 4

地温: 15 から 17°C

光条件: 温度条件が適正な範囲であれ 53,800 ルクス(5,000 f.c.)まで可能

水分: ステージ 3 と同様

肥料: ステージ 3 と同様

鉢上げから出荷まで

コンテナサイズ

10.5 から 13cm ポット: 1 本(1 プラグ)植え

17 から 23cm コンテナ: 3 本(3 プラグ)植え

用土(培地)

水はけがよく、ピート主体の新しい用土を使用。培地の pH は 5.8 から 6.5、用土(培地)の初期養分は EC: 1.0mmhos/cm とする

生産中の窒素管理

初期(前半ステージ)	N = 1.0 から 1.2
終期(後半ステージ)	N = 1.4 から 1.5

温度

エレガンス・シリーズ

昼間温度: 16 から 22℃

夜間温度: 12 から 16℃

ラバンス

昼間温度: 16 から 22℃

夜間温度: 16 から 18℃

※ エレガンス・パープルは温度の低い早い時期の生産に、またラバンスは中期から遅い(少し温度の高い)時期の生産に向いた品種である。ラバンスは、とくに初期生長の段階で、やや高めの夜温(最低温度)設定が要求される

光条件

温度条件が適正に設定されている間は、光条件をなるべく高くする

日長条件との関係

- エレガンス・パープルは、条件的長日植物(長日条件が有意にはたらく)であり、日長に関係なく開花はするが、長日条件の方がより早く開花する
- エレガンス・スカイ/スノー/アイスの3品種は長日に依存する植物であり、(開花のための)日長時間の限界が13から14時間である

かん水

培地の水分は標準/中庸(level 3)を維持する。極端な過湿や乾燥は避ける

越冬する作型においては、根への損傷や防疫上の点からも、寒冷期の間は乾燥ぎみの管理を続ける

肥料

バレイリーナ・シリーズではレート 1 からレート 2(100 から 125 ppm(N), EC: 0.7 から 1.2mS/cm)の濃度の肥料を与える。培地の pH は 5.5 から 6.2, EC は 1.2 から 1.5mmhos/cm を維持する。

※ 越冬後、春先には株の生育を促すよう一時的に濃度の高い肥料(EC: 1.5 から 1.6mmhos/cm)を与える

矮化剤(PGR)

ラベンダーは B ナインによる効果が確認されている。株をコンパクトに仕上げるには、B ナインの 2,500ppm、あるいはサイコセル 500 から 700ppm とのタンクミックスで効果が見られる。また、スマジックを 10 から 15ppm の散布によっても効果がある。矮化剤の処理は移植後 1、2 週をめどに行う。必要であれば状態を見ながら再度、処理を行う

※ エレガンス・パープルは、他の品種よりも生育が早いので、矮化剤の処理にあたっては、頻度が増えることも考えられる

ピンチ

ピンチは不要である

越冬前後の管理

株姿保持のため、冬に入る前に、あるいは越冬後すぐに、花が上がったり徒長してしまった場合、ピンチや刈り込みを適宜行う

※ 冬に入る前にピンチする場合は、あまり低い位置でしてはならない(最低でも地際から 10cm)。また遅くなってからのピンチも病気などに感染しやすくなるため、してはいけない

スペーシング

個体間の葉どうしは触れはじめたら適宜スペースをとる

平均的な生産期間

播種から移植まで(288 穴トレイ): 5 から 6 週

播種から移植まで(180 穴トレイ): 7 から 8 週

【一年生の作型期間】

移植から開花まで(288 穴):

- エレガンス・パープル: 9 から 12 週
 - エレガンス・スカイ: 10 から 13 週
 - エレガンス・スノー/アイス: 12 から 15 週
 - ラバンス: 12 から 16 週
- 適切な日長時間と温度範囲(16 から 20℃)を条件とする

播種から開花まで:

- エレガンス・パープル: 15 から 1 週
 - エレガンス・スカイ: 16 から 19 週
 - エレガンス・スノー/アイス: 18 から 21 週
 - ラバンス: 18 から 24 週
- 適切な日長時間と温度範囲(16 から 20℃)を条件とする

【越冬による作型期間】

移植から開花まで: 36 から 42 週

- 適切な日長時間と温度範囲(16 から 20℃)を条件とする

播種から開花まで: 41 から 48 週

- 適切な日長時間と温度範囲(16 から 20℃)を条件とする

※ 大きなポットやコンテナへの仕立てや、プラグの移植本数を増やす場合は生産期間が多少、条件にもよるが、概ね 1、2 週長くなる

【春生産の作型スケジュール】

播種: 3月中旬 → 開花: 6月下旬から6月

【越冬生産の作型スケジュール】

播種: 7月中/下旬 → 開花: 翌年4月下旬から6月上旬

病例等

害虫: アブラムシ、ハダニ、センチュウなど

病気: リーフスポット、ピシウム、フィトフイトラ、ボトリティスなどの細菌感染や根腐病など

定植場所や配置について

- ニューディメンション・シリーズは初年開花する宿根品種。
USDA 耐寒性指標はゾーン 5-8(最低温度マイナス 29°C)
- 春先は(遅い)降霜の懸念がなくなってから日あたりのよい場所へ定植する
- 定植時は、株間を 30 から 40cm とって、水はけのよい土へ植える。ラバンスは 25 から 30cm 株間で十分である

注意点:

- 同品種を生産するにあたって、ここで示されている栽培情報は基本的な参考資料としてご利用ください。生産された植物は、気候条件や地理的な緯・経度、また作型の時期、ハウスの環境によって結果が異なることがあります
- 殺虫・殺菌剤、また矮化剤の使用についての記載はあくまでもガイドラインであり、必ず使用方法を十分にまた正しく読み、使用者の自らの責任のもとでそれに則った正しい使用方法とるようにしましょう

EC 値について: EC(電気伝導度)は、ピート主体の北米の用土を算出の基準としているので、条件によっては適合し得ない場合もあります。



Kieft-Pro-Seeds